

第3回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 28 年 8 月 3 日（水）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	坪島委員長、斎藤委員、増永委員、吉澤委員、 篠崎総務部長、大島企画部長、田村産業スポーツ部長
議 題	日野市勤労・青年会館応募事業者によるプレゼンテーション 1.本日の流れ、審査手順説明 2.審査（日野市勤労・青年会館：株式会社日野市企業公社） 3.前回採点結果報告、次回の説明
議題 1	● 本日の流れ説明、審査手順の説明 事務局（企画経営課）より説明。 （1）日野市勤労・青年会館の指定管理者応募事業者のプレゼンテーション ・指定管理者応募事業者（株式会社 日野市企業公社）による説明 20 分 ・指定管理者応募事業者及び主管課（産業振興課）への質疑 20 分 ・採点 10 分 （2）選定結果及び決定について ・次回報告する
議題 2	●審査（日野市勤労・青年会館：株式会社日野市企業公社） 事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ （意見）20 年間も管理運営は問題なし。対外的なアピール不足を感じる。アプローチは良い。日野市企業公社の施設案内のホームページの更新が古いので、更新頻度を多くし、もっとたくさんの人が見るように努めてもらいたい。セルフチェック体制を前向きに考えていてもらいたい。 （意見）備品や施設の点検等してとても良い。老朽化が進んでいて古い施設だが、むしろレトロ感を演出するというのはどうか。 （意見）利用者が倒れてしまった際の指定管理者の対応が評価され、消防署から表彰されたことがあったが、緊急時の対応のための研修等が必要である。また、和室も含めて勤労者、青年のための施設としての PR と利活用を進めてほしい。ハローワークとの連携も検討していただきたい。 （意見）少ない予算の中で努力していると思う。地元優先の利用方法があったら良いのではないか。指定管理者の努力で成果を上げていると感じている。 （意見）オリンピックに向けて、小中高生の外国語講座を推し進めていただきたい。 （質問）和室の利用率について捉えていることはあるのか。

議題 3	(回答) 高齢者の方は足が痛い等の理由で、会議室の方を利用するようだ。 (質問) そうすると、ニーズがあるのに利用できないということになる。交流センターで和室用の椅子を設置したら、利用率がアップしたことがあったので、そういったことにも対応していかないといけないのではないかな。 (回答) 他の施設に比べ、椅子を置くと和室が狭くなる。難しい面もあるが、努力する。 (意見) 利用率アップのために、若者はパソコン教室、高齢者は和室での事業等、地域の特性を活かしながら企業努力で将来も使える施設にしてほしい。 (意見) 視察に行った際に自主事業を行っており、多くの高齢者の方が出入りしていた。ホールを活発に使用しており、それはそれで利用率は良いのだと思う。しかし、和室を含め、全体的に学生や勤労者が利用しやすく、長く続くような行事をするなど、指定された際には、5年間の中で行政と今後のことを決めていただきたい。 (意見) 予算の少ないなかでも努力をしていただきたい。 ● 前回採点結果報告、次回の説明 事務局（企画経営課）より説明。 ・ 前回の採点表の集計表（日野市立とよだ市民ギャラリー）を事務局から配布した。 ・ 次回選定委員会について 日時 平成 28 年 8 月 5 日（金）13:30 から 場所 市役所 4 階 庁議室 次回に向けたお願い ～第 3 回日野市指定管理者候補者選定委員会（日野市勤労・青年会館）終了～
-------------	---